

予算確保で提言活動

平成26年11月5日に本会では、下水道事業促進全国大会の大会決議をもとに、自由民主党本部、国土交通省、総務省、財務省で提言活動を行い、公益社団法人日本下水道協会会員、全国町村下水道推進協議会会員の総意として下水道事業に対する支援と理解を求めました。

提言活動は、本会小村会長（呉市長）を筆頭に小城全国町村下水道推進協議会会長・本会理事（斑鳩町長）、渡邊全国町村下水道推進協議会副会長・本会理事（聖籠町長）、松田本会理事（東京都下水道局長）、本会参与会から松木副会長（一般社団法人日本下水道施設業協会会長）、東村福井市長、市民代表の高崎市くらしの会の市村さん、伊藤さん、水の天使の臼田さん、本会から曾小川理事長外幹部が提言活動を行いました。高市総務大臣、稲田政務調査会長と面談したほか、関係各省の大臣政務三役等にそれぞれ提言を行いました。

また、国土交通省水管理・国土保全局下水道部を訪れ、塩路部長、井上下水道企画課長、増田下水道事業課長ら幹部と面談しました。



提言書を受け取る高市総務大臣



提言書を受け取る稲田政調会長